

3 筆順を正しく習得させる指導について (1年)

<p>【板書事項】</p> <p>じゃんけんゲームをしよう</p> <p>あそびかた</p> <p>じゃんけんをする。</p> <p>かった人：一かくずつかく。</p> <p>かん字ができあがった人のかち。</p> <p>* 早くおわったら、二かいせんをする。</p>	<p>正</p>	
	<p>【指導の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「漢字を使って、じゃんけんゲームをしよう。」</li> <li>2 「今日は、『正』の漢字を使ってゲームをします。」</li> <li>3 「ゲームをするまえに、『正』の筆順を確かめましょう。『よこ・たて・よこ・たて・よこ』ですね。」</li> <li>4 「ゲームのやり方を説明しますよ。まず、お隣の人とじゃんけんをします。勝ったら、一画ずつ書いていきます。早く漢字が出来上がった人の勝ちですよ。」</li> <li>5 「それでは、ゲームを始めましょう。」</li> </ol>	
<p>【留意点】</p> <p>紙と鉛筆を準備して始める。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 正しい筆順でゲームができるように、全員で筆順を確かめ、短冊黒板に色分けして書くなど、どの児童も正しく書けるように配慮する。</li> <li>2 児童同士で確認しながら、ルールを守って遊べるように、遊び方を簡単に黒板に書いておく。</li> <li>3 二人で一つの漢字を書こうとするペアがいるので、自分の紙に、それぞれが漢字を書くことについてしっかりと指示する。また、ゲームが始まったら、机間指導をしながら、筆順を正しく書いているか、仲良く遊んでいるかなど、活動の様子を見守る。</li> <li>4 「右」や「左」など、筆順を間違えやすい漢字を使ったり、日直に好きな漢字を選ばせたり、漢字カードからランダムに選んだりするなど、変化をつけながら楽しく取り組めるようにする。</li> </ol>	